

tij 地盤解析研究会 2024 年度活動報告

現在 tii 地盤解析研究会では、2024 年度よりご都合に合わせ参加しやすいハイブリッド開催を中心に研究会を企画しております。 各WGメンバーも随時募集中です. 是非ご参加ください.

2024年

10日 第 3回 WG3 @オンライン開催 4月

2013年11月

19日 tij 地盤解析研究会 定期総会 @オンライン開催

第1回 tij 地盤解析研究会 Start > >

FEMtij 実行プログラム

2024 年度版 FEM tij 実

行プログラムのデータを会員 専用ページに配信しました.

5月

3日 第20回 WG1 @オンライン開催

6月

24日 第21回 WG1 @オンライン開催

7月

4日 第48回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(東京, Zoom)

29日第22回 WG1 @オンライン開催

8月 26日第23回 WG1 @オンライン開催

9月

11日 第49回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(大阪, Zoom)

30 日 第 24 回 WG1 @オンライン開催

16 日 第 4 回 WG3 @オンライン開催

10月

28日第25回 WG1 @オンライン開催

25 日 第 26 回 WG1 @オンライン開催

2024 年度研究会会員

· 一般会員 90 名(21 社)

· 特別会員 22 名

▶ 学生会員 4名

第 9 回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@ハイブリッド開催(東京,Zoom)

主催: 当研究会,後援: JIP テクノサイエンス(株),(株)地域 地盤 環境 研究所でおこ ないました.

【特別講演】

『地盤モニタリングとデジタルトランスフォーメーション』

曽我健一(カリフォルニア大学バークレー校教授)

11月

【基調講演】 26日

『Subloading tij model の最近の話題』中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授)

・『PLAXIS および活用事例の紹介』 竹原 和夫 (JIP テクノサイエンス(株))

・『2面切土された地形における逆 T 基礎の地盤支持力に関する解析検討

―PAXIS+tii モデルによる解析と遠心力載荷実験―』

高橋 秀明(東電設計(株))

『3次元トンネル解析の課題』 伊藤 肇(JIP テクノサイエンス(株))

12月

1月

2025年

8日 第 2回 WG2 @オンライン開催

27日第27回 WG1 @オンライン開催

10日第50回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(東京, Zoom)

2月

25日第28回 WG1 @オンライン開催

3月 31日第29回 WG1 @オンライン開催

● 第 48 回 tij 地盤解析研究会 2024/7/4 (木)

古典的塑性論の数値安定解析への応用

2024 年度版 FEMtij プログラムの概要

・ FEMtij プログラム入力ファイル作成ソフト講習会

● 第 49 回 tij 地盤解析研究会 2024/9/11(水)

・事前地山改良工を施した小土被りトンネルの地震時挙動

▸ Subloading tij model に関する最近の話題

・WG3の活動報告

・シールドの3次元解析手法の検討

・シールド解析の自動化・モデル分割

・データ同化

● 第 50 回 tij 地盤解析研究会 2025/2/10(月)

・直接基礎の支持力について ~剛塑性解析と変形解析から~

・掘削時に伴う山留め壁・周辺地盤の挙動解析について

大塚 悟(長岡技術科学大学) 中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

稲垣 祐輔((株)地域地盤環境研究所)

金田 一広(千葉工業大学)

澤村 康生(京都大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

杉山 博一(清水建設(株))

・臨海地区における盛土地盤の変形挙動の把握

金田 一広(千葉工業大学)

熊谷 博人((株)竹中工務店)

稲垣 祐輔((株)地域地盤環境研究所)

WG 活動

Subloading tij モデルを用いた FEM 解析をより身近に実体験していただくことを目的に3つのWG活動を行っております.

● WG1:解析手法·使用法 WG

・初心者における tij モデルの理解

モデルの改良

● WG2: 盛土·支持力 WG

▶ SWG2-1:盛土による応力変形

▶ SWG2-2: 浅い基礎の支持力問題

● WG3:掘削 WG

► SWG3-1:山留め

▶ SWG3-2: シールドトンネル

研究·学会発表等

● 第 34 回トンネル工学研究発表会(土木学会) 2024/12/3(火)~4(水)

・未固結地山区間の長尺鋼管先受工法に関する検討

外木場 康将, 木下 茂樹, 稲垣 祐輔, 譽田 孝宏, 中井 照夫



tij 地盤解析研究会 2023 年度活動報告

コロナ禍からオンラインを中心に tij 地盤解析研究会を開催しておりましたが、今年度より Web および対面を組み合わせたハイブリッドでの開催を試験的に取り入れて参りました。今後はご都合に合わせ参加しやすいハイブリッド開催を中心に研究会を企画してまいりますので、是非ご参加ください。

2023年

4月

28日

24日第 9回 WG1 @オンライン開催

2013年11月

第1回 tij 地盤解析研究会

Start

tij 地盤解析研究会 定期総会 @オンライン開催

【特別講演】

『X線CTを用いた土の破壊現象の解明―百聞は一見に如かず―

Evaluation of the failure in the soils - Seeing is believing - \mathbb{I}

大谷順先生

熊本大学 理事·副学長

(研究・グローバル戦略・キャンパスミュージアム担当)

May I rear was as long.

FEMtii 実行プログラム

2023 年度版 FEM tij 実行プログラムのデータを会員専用ページに配信しました.

5月 29日 第10回 WG1 @オンライン開催

26日 第11回 WG1 @オンライン開催 6月

30日第44回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(東京, Zoom)

7月 31日 第12回 WG1 @オンライン開催

8月 24日 第 2回 WG3 @オンライン開催

4日 第13回 WG1 @オンライン開催

2023 年度研究会会員

→ 一般会員 95 名(22 社)

- · 特別会員 25 名
- ▶ 学生会員 5名

5日 第45回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

25日 第 14回 WG1 @オンライン開催

第8回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@ハイブリッド開催(東京, Zoom)

主催: 当研究会,後援: JIP テクノサイエンス(株),(株)地域 地盤 環境 研究所でおこないました.

【特別講演】

『社会基盤のレジリエンス向上に資する地盤技術の高度化』

宮田喜壽(防衛大学校教授)

10月27日

9月

【基調講演】

『陰解法による Subloading tij model の定式化』 中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授)

- ・ 『PLAXIS および PLAXIS の活用事例の紹介』 竹原 和夫 (JIP テクノサイエンス(株))
- ・『3次元山留め解析の弾性解析と弾塑性解析による特徴』

竹原 和夫(JIP テクノサイエンス(株))

・『双設トンネルを対象にした FEM-tijと PLAXIS+tij の比較』

杉山 博一(清水建設(株))

6日 第15回 WG1 @オンライン開催

11月 27日 第 16 回 WG1 @オンライン開催

12月 11日 第 46 回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

2024年 1月 29日 第 17回 WG1 @オンライン開催

5日 第 47 回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(大阪, Zoom)

2月 26日第18回 WG1 @オンライン開催

3月 25日 第 19 回 WG1 @オンライン開催

● 第 44 回 tij 地盤解析研究会 2023/6/30 (金)

- ・地盤内部データを用いた数値解析モデリング
- WG1 報告(パラメータの設定)
- ・弾性, MC モデル, tij モデルを用いた基本的な山留変形解析
- ▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 45 回 tij 地盤解析研究会 2023/9/5(火)

- ・剛塑性有限要素法 RPFEM とはどのような数値解析手法なのか
- ・ 既設トンネルに影響を及ぼすシールドトンネル掘削の 2 次元解析(PLAXIS)
- ・3次元山留掘削の弾性解析と弾塑性解析による特徴(PLAXIS)
- ・2次元平面ひずみ問題のカー変位関係、地震応答

● 第 46 回 tij 地盤解析研究会 2023/12/11(月)

- ・ガスハイドレート含有地盤のモホロジーを考慮した弾塑性構成式
- ・泥炭地盤における周辺変形の予測精度向上に向けた剛性特性の定式化と適用
- ▶ アスファルト舗装路盤内での敷設を目的としたジオテキスタイルによる支持力補強効果
- ・ 杭撤去に伴う周辺地盤の乱れについて
- ▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 47 回 tij 地盤解析研究会 2024/2/5(月)

- ・既設住宅にも適用可能な液状化対策開発への挑戦〜排水性を有する浮き型格子状地盤改良による液状化対策効果〜 森河 由紀弘(名古屋工業大学)
- ・アルミ積層体による直接基礎の鉛直支持力~寸法効果に関する実験と解析からの考察~

野々山 栄人(防衛大学校) 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株)) 稲垣 祐輔((株)地域地盤環境研究所) 杉山 大介(千葉工業大学大学院) 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

小林 俊一(金沢大学) 杉山 博一(清水建設(株)) 竹原 和夫(JIP テクノサイエンス(株)) 中井 正一(千葉大学名誉教授)

岩井 裕正(京都大学)

山添 誠隆(秋田工業高等専門学校)

秋光 萌生(福岡大学大学院)

磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

金田 一広(千葉工業大学)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

・高架橋基礎杭直下の大深度・長距離シールド掘削工事における近接影響評価

PLAXIS+tij モデルの開発状況報告

金田 一広(千葉工業大学) 山内 雅基((株)地域地盤環境研究所) 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

WG 活動

Subloading tij モデルを用いた FEM 解析をより身近に実体験していただくことを目的に3つの WG 活動を行っております.

● WG1:解析手法·使用法 WG

・初心者における tij モデルの理解

モデルの改良

● WG2: 盛土·支持力 WG

• SWG2-1:盛土による応力変形

▶ SWG2-2:浅い基礎の支持力問題

● WG3:掘削WG

► SWG3-1: 山留め

▶ SWG3-2: シールドトンネル

研究·学会発表等

- Numerical Analysis of Geomaterials 2023 (Assisi(Italy)) 2023/5/10(水)~12(金)
 - ON MODELING OF TIME-DEPENDENT BEHAVIOUR OF SOILS

T. Nakai, H.M. Shahin and H. Takahashi

- 第 58 回地盤工学研究発表会(福岡市) 2023/7/11(火)~13(木)
 - ▶ e_{max}を考慮するための Subloading t_{ij}model の拡張

中井 照夫, 高橋寬臣, Hossain Md. Shahin

- 第78回土木学会年次学術講演会(東広島市,広島市) 2023/9/11(月)~15(金)
 - ・数値解析を用いた低強度地山区間における長尺鋼管先受工法の検討(その 1:Subloading tij model を用いた弾塑性 FEM 解析の有効性確認) 稲垣 祐輔, 稲垣 太浩, 外木場 康将, 板谷 裕次, 初谷 樹弥, 中井 照夫
 - ・数値解析を用いた低強度地山区間における長尺鋼管先受工法の検討(その2:弾塑性 FEM 解析を活用した長尺鋼管先受工法の地表面沈下抑制効果) 稲垣 太浩, 外木場 康将, 岩崎 光, 稲垣 祐輔, 初谷 樹弥, 中井 照夫
 - 高架橋基礎杭直下のシールド掘削工事における近接影響評価

山内 雅基, 稲垣 祐輔, 中井 照夫, 原 信行, 内田 泰彦

・ 粘性土地盤の 2 面切土における逆 T 字基礎の引揚支持力に関する解析的検討

岡 滋晃, 中島 陽, 服部 洋子, 木村 健太郎

- 2023 年度日本建築学会大会(近畿)学術講演会(京都, オンライン) 2023/9/12(火)~15(金)
 - ・既存杭撤去・埋戻しに伴う周辺地盤への影響(緩み)に関する研究 (その 15)周辺地盤の弾塑性有限要素解析(解析法の検討)-金田一広,青木雅路,新井寿昭,沼田俊輔,高橋順一,二木幹夫
 - ・既存杭撤去・埋戻しに伴う周辺地盤への影響(緩み)に関する研究 (その 16)周辺地盤の弾塑性解析(施工過程を考慮した tij モデルによる解析例) -青木雅路, 金田一広, 田口智也, 尻無濱昭三, 松江繁尚, 山本裕司



tij 地盤解析研究会 2022 年度活動報告

2021年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、tij 地盤解析研究会をオンライン開催に切り替えて実施しているところ ですが、12月には感染状況の落ち着きから Web および対面を組み合わせたハイブリッドでの研究会を開催しました. 今後は Web での 開催を中心に、感染防止対策を取りながらのハイブリッド開催も取り入れていく予定です.

2022年

2013年11月

第 1 回 tij 地盤解析研究会 Start >

tij 地盤解析研究会 定期総会 @オンライン開催

【特別講演】

4月 26日

『大地震時の建物被害に与える地盤の影響〜地形・地盤構造と液状化および杭被害〜』 中井 正一 先生

> (一社)建築基礎・地盤技術高度化推進協議会 会長 千葉大学 名誉教授

5月 24日 第1回 WG2 @オンライン開催

6月 23 日 第 40 回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

7月 26日第1回 WG1 @オンライン開催

8月 29日 第2回 WG1 @オンライン開催

9月 9日 第41回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

3日 第3回 WG1 @オンライン開催

31日 第4回 WG1 @オンライン開催

第7回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@オンライン開催

主催: 当研究会,後援: JIP テクノサイエンス(株), (株)地域 地盤 環境 研究所でおこ ないました.

【特別講演】

『地盤解析コード GEOASIA を用いた地盤・土構造物の地震応答解析』 野田 利弘(名古屋大学教授)

4日 【基調講演】

『地盤の解析における tij の考え方の必然性』 中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授)

ト 『WG1 例題他「PLAXIS+tij モデルと WG 活動の紹介」』

高橋 寛臣 (JIP テクノサイエンス(株))

ト『WG3 事例紹介「双設トンネルを対象にした FEM-tijと PLAXIS+tij の比較」』 杉山博一(清水建設(株))

28日 第5回 WG1 @オンライン開催

12月 6日 第 42 回 tij 地盤解析研究会 @ハイブリッド開催(名古屋,Zoom)

2023 年 1月 30日 第6回 WG1 @オンライン開催

2月 27日 第7回 WG1 @オンライン開催

14日 第43回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

27日 第8回 WG1 @オンライン開催

FEMtii 実行プログラム

2022 年度版 FEM tij 実 行プログラムのデータを会員 専用ページに配信しました.

2022 年度研究会会員

- → 一般会員 89 名(20 社)
- ▶ 特別会員 24 名
- ・学生会員 5名

11月

10月

3月

● 第 40 回 tij 地盤解析研究会 2022/6/23 (木)

・パイピングによる河川堤防の浸透破壊とその対策

► Subloading tij model の現状(材料 parameter の設定方法を中心に)

▶ WG1 活動報告

▶ WG2 活動報告

▶ WG3 活動報告

PLAXIS+tijモデルの開発状況報告

● 第 41 回 tij 地盤解析研究会 2022/9/9(金)

数値解析における不攪乱試料サンプリング技術・室内試験 および高精度モデル構築の重要性

▶ Subloading tij model の材料パラメータの持つ意味

・緩衝材が設置されている擁壁土圧

・ジオテキスタイルを用いた路盤補強

PLAXIS+tij モデルの開発状況報告

● 第 42 回 tij 地盤解析研究会 2022/12/6(火)

▶ Darcy-Brinkman 式による Navier-Stokes/Darcy 流の同時解析と水-土連成解析に向けた課題

・拘束応力がゼロに近い時の土の応力・ひずみ挙動のモデル化

・パラメータの設定(要素シミュレーション)

▶ 3 次元盛土解析

▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 43 回 tij 地盤解析研究会 2023/3/14(火)

・個別要素法による土砂流動・落石シミュレーションの感度解析

・ Subloading tij model の最近の話題

・ WG3 報告(トンネル)

▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

小高 猛司(名城大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

鈴木 誠(千葉工業大学) 杉山 博一(清水建設(株))

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

張 鋒(名古屋工業大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

金田 一広(千葉工業大学)

磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

藤澤 和謙(京都大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

伊與 和真(長岡技術科学大学大学院)

磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

森口 周二(東北大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

杉山博一(清水建設(株))

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

WG 活動

Subloading tij モデルを用いた FEM 解析をより身近に実体験していただくことを目的に 3 つの WG 活動を行っております.

● WG1:解析手法·使用法 WG

- ・初心者における tij モデルの理解
- モデルの改良

● WG2: 盛土·支持力 WG

SWG2-1:盛土による応力変形SWG2-2:浅い基礎の支持力問題

● WG3:掘削 WG

► SWG3-1:山留め

▶ SWG3-2: シールドトンネル

研究·学会発表等

● 第57回地盤工学研究発表会(新潟,オンライン) 2022/7/20(水)~23(土)

► Subloading t_{ij} model の陰解法計算アルゴリズム(その3) - 時間効果特性を含む定式化 -

中井 照夫·Hossain Md. Shahin·高橋寬臣



tij 地盤解析研究会 2021 年度活動報告

2020 年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響により、tij 地盤解析研究会をオンライン開催に切り替えて実施しました。また、2021 年度の新企画として、WG 活動を開始いたしました。遠方の方々も自由に参加でき、また非会員の方々もご見学いただける企画となっております。

2021年

2013年11月

第1回 tij 地盤解析研究会

Start

May Comment on a gentle

FEMtij 実行プログラム

2021 年度版 FEM tij 実 行プログラムのデータを会員 専用ページに配信しました.

14日 第8回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

tij 地盤解析研究会 定期総会 @オンライン開催

4月 21日 【特別講演】

『不安定な斜面を守る一つの試み(理論、計測(実験)とシミュレーションが教えてくれるもの)』 八嶋 厚(岐阜大学教授)

28日 第9回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

12日 第 10 回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

26日 第 11 回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

9日 第 12 回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

23日 第13回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

9日 第36回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催 7月

28日 第14回地盤構成モデル講習会 @オンライン開催

8月

9月 10 日 第 37 回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

10月

新企画 WG 活動立ち上げ

Subloading tij モデルを用いた FEM 解析をより身近に実体 験していただくことを目的に3つ の WG を立ち上げました。

WG1:解析手法·使用法WG

WG2: 盛土・支持力 WG

WG3: 掘削 WG

第6回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@オンライン開催

主催: 当研究会, 後援: JIP テクノサイエンス(株), (株)地域 地盤 環境 研究所でおこないました.

【特別講演】

『地盤の数値解析における V&V(検証と妥当性確認)』

渦岡良介(京都大学防災研究所教授)

11月 15日 【基調講演】

『Subloding tij model への時間効果特性の導入(陰解法の定式化を含めて)』

中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授)

・『PLAXIS+tij モデルの現状と今後』 高橋 寛臣 (JIP テクノサイエンス(株))

・『弾塑性構成モデル(subloading tij モデル)の地盤材料パラメータ設定例』

譽田 孝宏((株)地域 地盤 環境 研究所)

・『盛土に伴う基礎地盤の変形特性』 磯部 有作((株)IMAGEi Consultant)

2021 年度研究会会員

· 一般会員 83 名(19 社)

▶ 特別会員 24 名

▶ 学生会員 5名

2月

3月 9日 第39回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

12月 9日 第38回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

2022年

F 1月

● 第 36 回 tij 地盤解析研究会 2021/7/9 (木)

- 住宅宅地地盤の設計と問題点
- たわみ性壁体の水平載荷実験とその再現解析
- ・周辺を切土された直接基礎の圧縮支持力 (Subloading tij model を用いた豊浦砂の遠心模型実験シミュレーション)
- ▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 37 回 tij 地盤解析研究会 2021/9/10(金)

- ・ 弾塑性構成則の枠組みと陰的応力計算法
- ▸ Subloading tij model における陰解法による時間効果特性の導入
- ▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告
- ワーキンググループの紹介

余川 弘至(中部大学)

毛利 惇士(東京理科大学大学院)

高橋 秀明(東電設計(株))

中谷 登(大日本土木(株))

譽田 孝宏((株)地域 地盤 環境 研究所)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

山川 優樹(東北大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

WG1-高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

WG2-磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

WG3-鈴木 誠(千葉工業大学)

● 第 38 回 tij 地盤解析研究会 2021/12/9(木)

・圧密挙動のひずみ速度依存性:実験観察事実とこれに対するレオロジー(アイソタック則)並びに

古典力学(べき乗クリープ則)からのアプローチ

・時間効果特性のモデル化の復習(1次元問題に絞った解説)

・ワーキンググループ活動報告

渡部 要一(北海道大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

WG1-高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

WG2-磯部 有作((株) IMAGEi Consultant)

WG3-鈴木 誠(千葉工業大学) 杉山 博一(清水建設(株))

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 39 回 tij 地盤解析研究会 2022/3/9(水)予定

- 粒子法による地盤の大変形解析
- ・陰解法を含めた Suloading tij model の現状
- ワーキング活動の進め方に関するディスカッション
- → PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

肥後 陽介(京都大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

地盤の構成モデル講習会テーマ

- 第8回地盤の構成モデル講習会 2021/4/14(水)
- ・tijの概念に基づく過圧密土から自然堆積土までのモデル化 (Subloading tij model その 1)
- 第9回地盤の構成モデル講習会 2021/4/28(水)
- ・ tij の概念に基づく過圧密土から自然堆積土までのモデル化 (Subloading tij model その2)
- 第10回地盤の構成モデル講習会 2021/5/12(水) ・ tij の概念に基づく過圧密土から自然堆積土までのモデル化 (Subloading tij model, 自然堆積土のモデル化)
- 第11回地盤の構成モデル講習会 2021/5/26(水) ・ tijの概念に基づく過圧密土から自然堆積土までのモデル化 (Subloading tij model, 正規圧密土から自然堆積土までの時間効果特性の表現)
- 第 12 回地盤の構成モデル講習会 2021/6/9(水)
- ・陰解法によるモデルの定式化(引張り応力のでない弾性式)
- 第13回地盤の構成モデル講習会 2021/6/23(水)・陰解法によるモデルの定式化(Return Mapping)
- 第 14 回地盤の構成モデル講習会 2021/7/28(水) ・ 陰解法によるモデルの定式化(時間効果特性を含む Return Mapping)

研究·学会発表等

● 第56回地盤工学研究発表会(オンライン) 2021/7/12(月)~15(木)

・ Subloading tij model の材料パラメータの決定法

中井 照夫·Hossain Md. Shahin



tij 地盤解析研究会 2020 年度活動報告

コロナ禍で tij 地盤解析研究会をオンライン開催に切り替えて実施しております。 また, 2020 年度の新企画として, 地盤構成モデル講習会を WEB 開催しました.

遠方の方々も自由に参加でき、また非会員の方々にもご参加いただける企画となっており、好評をいただいております。

2020年

2013年11月

第1回 tij 地盤解析研究会

Start



FEMtii 実行プログラム

2020 年度版 FEM tij 実 行プログラムのデータを会員 専用ページに配信しました.

新企画 地盤の構成モデル 講習会スタート

基礎的な内容から構成 モデルの現状、応用編ま での講習会をスタートしま した。

2020 年度研究会会員

- · 一般会員 80 名(18 社)
- · 特別会員 21 名
- ・学生会員 4名

4月 21日 tij 地盤解析研究会 定期総会

(新型コロナウイルス拡大防止の観点から中止し、電磁(書面)表決書による議決行使となった)

6月

5月

7月

8月 26日 第 32回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

9月

11月

20日

10月 27日 第 33 回 tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

4日 第1回地盤構成モデル講習会@オンライン開催

18日第2回地盤構成モデル講習会のオンライン開催

第5回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@オンライン開催

当研究会主催, JIP テクノサイエンス(株), (株)地域 地盤 環境 研究所後援でおこないました.

【特別講演】

『歴史的地盤遺跡の変状解析~遺跡保存への地盤工学の貢献』 _三村衛(京都大学大学院教授)

【基調講演】

『PLAXIS における Subloading tij model の意義と将来』 中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授)

- ・ 『PLAXIS+tij モデルの現状』 高橋 寛臣 (JIP テクノサイエンス(株))
- ・『3次元弾塑性構成式による杭の水平繰返し載荷試験の再現解析』_杉山 博一(清水建設(株))
- ・『シールドトンネルの掘削解析~二次元解析と三次元解析』 _ 鈴木 誠(千葉工業大学教授)

2日 第3回地盤構成モデル講習会@オンライン開催 12月

11日第34回tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

1月 20日 第4回地盤構成モデル講習会@オンライン開催

.

2月

2021年

3日 第5回地盤構成モデル講習会@オンライン開催

18日第35回tij 地盤解析研究会 @オンライン開催

3日 第6回地盤構成モデル講習会@オンライン開催 3月

17日第7回地盤構成モデル講習会@オンライン開催

● 第 32 回 tij 地盤解析研究 2020/8/26 (水)

・繰返し載荷時の剛性変化を考慮した Subloading tij model

杭の水平繰返し載荷試験の再現解析

・シールドトンネルの三次元掘削解析

▶ Subloadig tij model の陰解法アルゴリズム

・陰解法「PLAXI+ tij model」の実装状況報告

● 第 33 回 tij 地盤解析研究会 2020/10/27(火)

・液状化・再液状化に関する実験と数値解析

Subloding tij model (alt2)のパラメータの決定法に関する補足

▸ FEM tij-2D を用いた矢板引抜きの解析事例

▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 34 回 tij 地盤解析研究会 2020/12/11(金)

▶ FEMtij コードにおける return mapping 法の適用

▶ 1D および 3D における時間効果特性のモデル化

▶ 高速道路橋脚斜め下シールド掘進に向けたトライアル計測と2次元弾塑性 FEM 解析

▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

● 第 35 回 tij 地盤解析研究会 2021/2/18(木)

おわんモデルと履歴関数モデルを併用した構成式による液状化解析

・時間効果特性のモデル化の改良

・軟弱地盤における根切り時の山留め壁および周辺地盤の挙動解析

→ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

杉山 博一(清水建設(株))

鈴木 誠(千葉工業大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

山田 正太郎(東北大学)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

磯部 有作((株) IMAGE i Consultant)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

Hossain Md. Shahin

(Islamic University of Technology)

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

山内 雅基((株)地域 地盤 環境 研究所) 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

福武 毅芳(清水建設(株))

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

熊谷 博人((株)竹中工務店)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

地盤の構成モデル講習会テーマ

● 第1回地盤の構成モデル講習会 2020/11/4(水)

● 第2回地盤の構成モデル講習会 2020/11/18(水)

● 第3回地盤の構成モデル講習会 2020/12/2(水)

● 第4回地盤の構成モデル講習会 2021/1/20(水)

● 第5回地盤の構成モデル講習会 2021/2/3(水)

● 第6回地盤の構成モデル講習会 2021/3/3(水)

● 第7回地盤の構成モデル講習会 2021/3/17(水)

弾塑性論の基本

・地盤材料の1次元挙動とモデル化

・地盤材料の1次元挙動とモデル化(時間効果特性)

地盤材料の通常の多次元モデル

・地盤材料の通常の多次元モデルーCam clay model −

▸ tij の概念とそれに基づく正規圧密土のモデル化

・ tij の概念とそれに基づく正規圧密土のモデル化(続)

研究·学会発表等

● 第 55 回地盤工学研究発表会(京都, オンライン) 2020/7/21(火)~23(木)

・繰返し載荷特性を説明するための Subloading tij model の拡張

3次元弾塑性構成式による杭の水平繰返し載荷試験の再現解析

中井 照夫·Hossain Md. Shahin·高橋 寛臣·

戸田 圭彦·奥野 哲夫

杉山 博一・奥野 哲夫・福武 毅芳・高橋 寛臣・

戸田 圭彦・中井照夫

トンネル掘削を考慮した初期応力下における上載荷重によるトンネルへの影響

矢板の引き抜きによる周辺地盤への影響(その3)

初谷 樹弥・鈴木 誠・杉山 博一・中井 照夫 磯部 有作・鈴木 誠・中村 考佑・鷲尾 和紀・

中井照夫

● 第75回土木学会年次学術講演会(名古屋, オンライン) 2020/9/7(月)~11(金)

Subloading tij model の陰解法計算アルゴリズム(その2)

中井 照夫·Hossain Md. Shahin·高橋 寛臣·

戸田 圭彦

初谷 樹弥・鈴木 誠・杉山 博一・中井 照夫

・三次元有限要素法を用いたシールドトンネルの施工解析検討



tij 地盤解析研究会 2019 年度活動報告

2019年

4月

5月

2013年11月

第 1 回 tij 地盤解析研究会 Start 1日 tij 地盤解析研究会を正式に立ち上げる

tij 地盤解析研究会 設立総会@中部大学 名古屋キャンパス

23日 【基調講演】

『なぜ tij の考え方が地盤の解析で必要なのか』_中井 照夫((株)地域 地盤 環境 研究所・中部大学)

研究会 HP 開設

www.geor.co.jp/tij/

第4回「PLAXIS+tij モデル」プログラムセミナー開催@(公社)地盤工学会 東京

JIP テクノサイエンス(株), (株)地域 地盤 環境 研究所, 当研究会の共同開催でおこないました.





研究会 HP 会員専用ページ開設

研究会資料の閲覧,ダウンロード,掲示板への書き込みが可能になりました.

【基調講演】

4日

6月

『Subloading tij model の現在とこれからの取り組み』。中井 照夫(名古屋工業大学名誉教授), Hossain Md. Shahin(Islamic University of Technology 教授)

【特別講演】

『Comparative Study of PLAXIS-tij and Anisotropic SCLAY-1S model for predicting behaviour of Structured Clays in laboratory and field applications』
Harry Tan Siew Ann(National University of Singapore 教授)

- ・ 『PLAXIS の紹介』 高橋 寛臣 (JIP テクノサイエンス(株))
- ・『Subloading tij モデルによる送電用鉄塔基礎の解析事例』_中谷 登(大日本土木(株))
- ・『シールド掘削に伴う直上既設水路への影響解析(tij モデルを用いた弾塑性 FEM 解析)』 _出射 知佳((株)地域 地盤 環境 研究所)
- ・『FEMtij および Plaxis+tij model によるトンネル掘削解析の検討』_鈴木 誠 (千葉工科大学教授)

2019 年度研究会会員

· 一般会員 77 名(18 社)

FEMtij 実行プログラム

2019 年度版 FEM tij 実 行プログラムを格納した

USB メモリを会員の皆さま

に配布しました.

- ▶ 特別会員 20 名
- ▶ 学生会員 3名

20日 第 27 回 tij 地盤解析研究会開催 @中部大学 名古屋キャンパス

7月

8月 22日 第28回 tij 地盤解析研究会開催 @中部大学 名古屋キャンパス

9月

10月 23日 第 29 回 tij 地盤解析研究会 @(公社)地盤工学会 東京

11月

12月 3日 第30回 tij 地盤解析研究会 @中部大学 名古屋キャンパス

2020年 1月

.**A**

2月 27日 第 31 回 tij 地盤解析研究会 @(公社)地盤工学会 東京

3月

tij 地盤解析研究会 発表内容

● 第 27 回 tij 地盤解析研究 2019/6/20 (木)

・1D model による下負荷面(Subloading surface)の有用性の解説と最近の Subloading tij model の改良点

中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

・tij モデルを用いた弾塑性 FEM 解析用のパラメータ設定(砂・砂礫地盤) 出射 知佳((株)地域 地盤 環境 研究所)

・ λ・κ の水平変位 / 鉛直変位への影響 熊谷 博人((株)竹中工務店)

高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株)) ▶ PLAXIS + tij モデルプログラムセミナーの報告

● 第 28 回 tij 地盤解析研究会 2019/8/22/(木)

▶ 等方硬化型 Subloading tij model による繰返し載荷特性のモデル化と実際 中井 照夫(tij 地盤解析研究所) ・修正応力 tij に基づく弾塑性構成式(上・下負荷面と回転効果) 金田 広一((株)竹中工務店)

・tij モデルを適用した河川築堤腹付け盛土の圧密解析について 外木場 康将((株)奥村組)

PLAXIS + tij モデルの開発状況報告 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

● 第 29 回 tij 地盤解析研究会 2019/10/23(水)

・修正応力による応力誘導異方性の表現 京川 裕之(東京大学)

・メッシュ形状が解析結果に及ぼす影響について 磯部 有作((株) IMAGE i Consultant) ▶ FEMtij プログラムの入出力について 中井 照夫(tij 地盤解析研究所)

▶ PLAXIS tij モデルの開発状況報告および PLAXIS + tij model プログラム使用について

高橋 寛臣・村上 正明(JIP テクノサイエンス(株))

第 30 回 tij 地盤解析研究会 2019/12/3(火)

土の骨格構造概念の重要性 中井 健太郎(名古屋大学)

・シンガポール地下鉄の PLAXIS によるシールド掘削解析 鈴木 誠(千葉工科大学)

▶ FEMtij プログラムの入出力について 中井 照夫(tij 地盤解析研究所) PLAXIS+tijモデルの開発状況報告 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

第 31 回 tij 地盤解析研究会 2020/2/27(木)

・杭の水平載荷実験における実験データの解析について 菊池 喜昭(東京理科大学)

杉山 博一(清水建設(株)) ・外環大泉シールドの掘進解析

中井 照夫(tij 地盤解析研究所) - 配布したプログラム(Subloading Tij および FEMtij-1D, 2D, 3D)の概要説明

▶ PLAXIS + tij モデルの開発状況報告 高橋 寛臣(JIP テクノサイエンス(株))

研究·学会発表等

● 第 54 回地盤工学研究発表会(さいたま大会) 2019/7/16(火)~18(木) @大宮ソニックシティ

▶ Subloadingtij model の陰解法計算アルゴリズム 中井 照夫·Hossain Md. Shahin

・杭基礎構造物の施工が近接トンネルに与える影響 初谷 樹弥・鈴木 誠・杉山博一・中井 照夫

トンネル掘削が近接トンネルに与える影響 杉山 博一·鈴木 誠·初谷 樹弥·中井 照夫

▸ subloadingtij モデルによる逆 T 字基礎の引揚支持力解析 中谷 登·松尾 敏·馬場 悠介·中井 照夫

・ 弾塑性有限要素解析を用いたシールド掘削に伴う直上既設水路への影響検討

出射 知佳·譽田 孝宏·竹中 実·山邊 達也· 村山 秀幸・川尻 澄夫・中井照夫

磯部 有作・鈴木 誠・佐久 間遵・中井 照夫 矢板の引き抜きによる周辺地盤への影響(その2)

● IS-Glasgow 2019/6/26(水)~28(金)@ Glasgow

• Rational modeling of elastic soil behavior in 3D condition Teruo Nakai, Geo-Research Institute (Japan), H. Md. Shahin, Islamic University of Technology (Bangladesh), Akira Ishikawa, Shimizu Corporation (Japan)

国際地盤工学会第 16 回アジア地域会議 2019/10/14 (月)~18 (金)@台北

• A simple method to describe stress path dependency of plastic flow Teruo Nakai, Geo- Research Institute (Japan), H.Md. Shahin, Islamic University of Technology (Bangladesh)

● IWS-Mauritius 2019/11/12 (火)~15 (金)@ Mauritius

• Development of Subloading tij model after IWS-Takayama Teruo Nakai, Geo-Research Institute (Japan), H. Md. Shahin, Islamic University of Technology (Bangladesh)